

令和6事業年度

決 算 報 告 書

第 21 期

自：令和 6年 4月 1日

至：令和 7年 3月31日

国立大学法人 群馬大学

令和6年度 決算報告書

国立大学法人 群馬大学
(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,801	11,825	24	
施設整備費補助金	884	490	△392	(注1)
補助金等収入	715	1,239	524	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	34	34	－	
自己収入	37,730	38,298	568	
授業料、入学金及び検定料収入	3,478	3,467	△10	
附属病院収入	33,901	34,364	463	(注3)
財産処分収入	－	－	－	
雑収入	351	466	115	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,627	2,773	146	(注5)
引当金取崩	246	285	39	
長期借入金収入	196	166	△29	
目的積立金等取崩	－	657	657	(注6)
計	54,233	55,771	1,538	
支出				
業務費	49,341	49,736	394	
教育研究経費	13,761	13,162	△598	(注7)
診療経費	35,580	36,573	993	(注8)
施設整備費	1,114	690	△422	(注9)
補助金等	515	884	370	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,627	2,720	93	(注11)
長期借入金償還金	636	633	△1	
計	54,233	54,666	434	
収入－支出	－	1,104	1,104	

※各欄と合計欄の数字は、単位未満処理の関係で一致しないことがある。

○予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、年度当初は令和6年度内で完了する予定だった理工学部6号館改修工事が令和7年度に繰越されたこと等により、392百万円の減額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国等からの補助金の交付により、524百万円の増額となっています。
- (注3) 附属病院収入については、病床稼働向上の取組による病床稼働率の上昇に加え、手術室の稼働向上等を積極的に実施したことにより、463百万円の増額となっています。
- (注4) 雑収入については、予算段階での見込と比較して予定していなかった保険金収入や資金運用による運用益が増加したことにより、115百万円の増額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった受託研究及び寄附金の獲得等により、146百万円の増額となっています。
- (注6) 目的積立金等取崩については、当該年度途中に事業計画の変更を行ったため、657百万円の増額となっています。
- (注7) 教育研究経費については翌期に渡る事業のための繰越等により、598百万円の減額となっています。
- (注8) 診療経費については、診療の増加に伴う医薬品費・医療材料費等により、993百万円の増額となっています。
- (注9) 施設整備費については、主に（注1）に示した理由により、422百万円の減額となっています。
- (注10) 補助金等については、（注2）のとおり補助金等収入が増加したことにより、370百万円の増額となっています。なお、補助金等収入には授業料等減免費交付金が190百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、（注5）に示した理由等により、93百万円の増額となっています。

○決算額と損益計算書上の計上額との差異について

教育研究経費、診療経費の決算額と損益計算書上の計上額との差の主なもの、人件費に関わる支出であります。